

資料の情報と釈文

一二・宣戦の詔書

展示資料：米国及英国ニ対スル宣戦ノ件・御署名原本・昭和十六年・詔書二二月八日

請求番号：御 24374100

デジタルアーカイブ URL：<https://www.digital.archives.go.jp/img/150893>

釈文の凡例については、[こちら](#)をご覧ください。

【釈文】

天佑ヲ保有シ万世一系ノ皇祚ヲ踐メル

大日本帝国天皇ハ、昭ニ忠誠勇武ナル汝有

衆ニ示ス。

朕茲ニ米国及英国ニ対シテ戦ヲ宣ス。朕力陸

海將兵ハ全力ヲ奮テ交戦ニ従事シ、朕力百

僚有司ハ励精職務ヲ奉行シ、朕力衆庶ハ各々

其ノ本分ヲ尽シ、億兆一心国家ノ総力ヲ挙ケテ

征战ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコト

ヲ期セヨ。

抑々東亜ノ安定ヲ確保シ、以テ世界ノ平和ニ

寄与スルハ、丕顕ナル皇祖考丕承ナル皇考ノ

作述セル遠猷ニシテ、朕力拳々措カサル所、而

シテ列国トノ交誼ヲ篤クシ、万邦共榮ノ

樂ヲ偕ニスルハ之亦帝国力常ニ国交ノ要

義ト為ス所ナリ。今ヤ不幸ニシテ米英両

国ト鬪端ヲ開クニ至ル、洵ニ已ムヲ得サルモノ

アリ。豈朕力志ナラムヤ。中華民國政府曩ニ

帝国ノ真意ヲ解セス、濫ニ事ヲ構ヘテ東

亜ノ平和ヲ攪乱シ、遂ニ帝国ヲシテ干戈ヲ執

ルニ至ラシメ、茲ニ四年有余ヲ経タリ。幸ニ国

民政府更新スルアリ帝国ハ之ト善隣ノ誼

ヲ結ヒ、相提携スルニ至レルモ、重慶ニ残存スル政

権ハ、米英ノ庇蔭ヲ恃ミテ兄弟尚未夕牆ニ相

闘クヲ悛メス、米英両国ハ残存政権ヲ支援シ

テ東亜ノ禍乱ヲ助長シ、平和ノ美名ニ匿レテ

東洋制覇ノ非望ヲ逞ウセムトス。剩ヘ与国ヲ誘ヒ帝国ノ周辺ニ於テ武備ヲ増強シテ我ニ挑戦シ、更ニ帝国ノ平和的通商ニ有ラユル妨害ヲ与ヘ、遂ニ経済断交ヲ敢テシ帝国ノ生存ニ重大ナル脅威ヲ加フ。朕ハ政府ヲシテ事態ヲ平和ノ裡ニ回復セシメムトシ、隠忍久シキニ弥リタルモ、彼ハ毫モ交譲ノ精神ナク徒ニ時局ノ解決ヲ遷延セシメテ此ノ間却ツテ益々経済上軍事上ノ脅威ヲ増大シ以テ我ヲ屈從セシメムトス。斯ノ如クニシテ推移セムカ、東亜安定ニ関スル帝国積年ノ努力ハ悉ク水泡ニ帰シ、帝国ノ存立亦正ニ危殆ニ瀕セリ。事既ニ此ニ至ル、帝国ハ今ヤ自存自衛ノ為蹶然起ツテ一切ノ障礙ヲ破碎スルノ外ナキナリ。

皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有衆ノ忠誠勇武ニ信倚シ、祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ、速ニ禍根ヲ芟除シテ、東亜永遠ノ平和ヲ確立シ、以テ帝国ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス。

御名御璽

昭和十六年十二月八日

内閣総理大臣兼

内務大臣陸軍大臣 東条英機

文部大臣 橋田邦彦

国務大臣 鈴木貞一

農林大臣兼

拓務大臣 井野碩哉

厚生大臣 小泉親彦

司法大臣 岩村通世

海軍大臣 嶋田繁太郎

外務大臣 東郷茂徳

逋信大臣

大藏大臣

商工大臣

鐵道大臣

寺島健

賀屋興宣

岸信介

八田嘉明